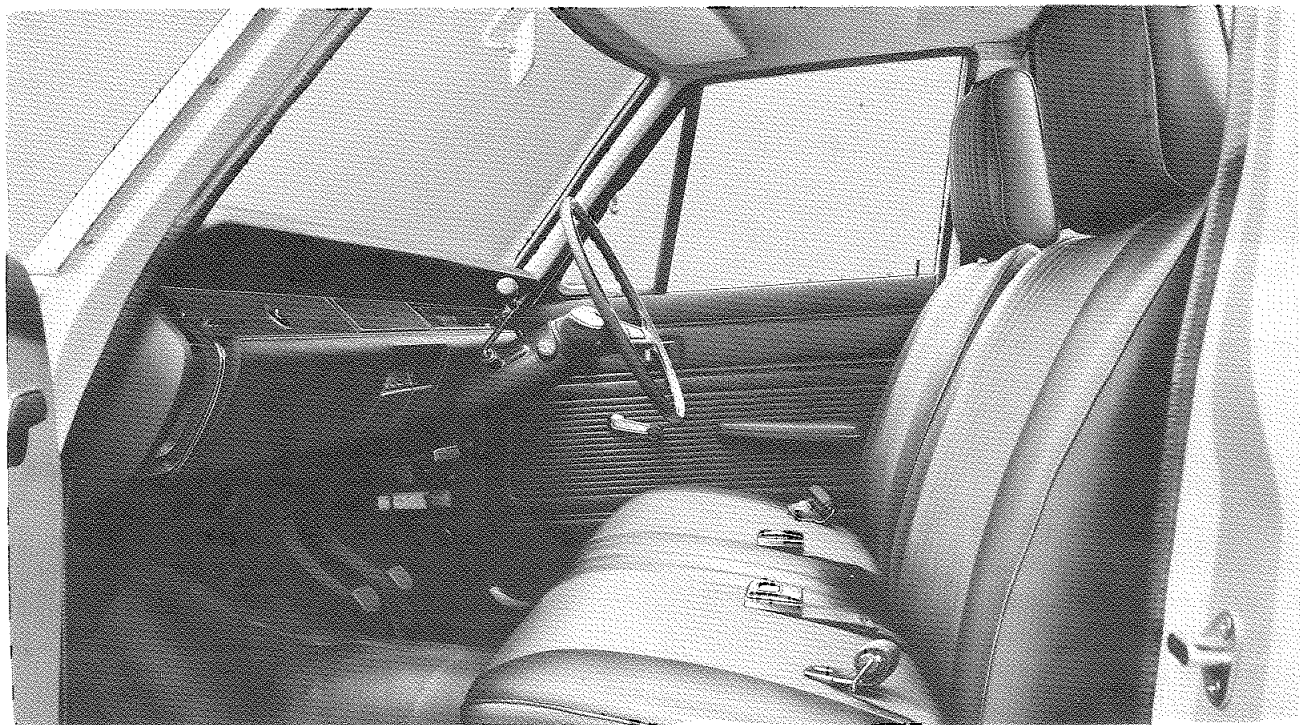


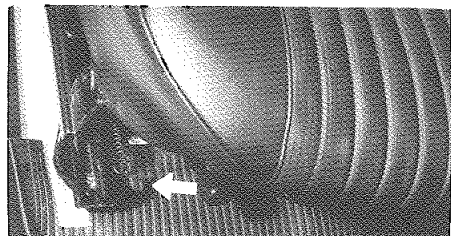
# 内装関係

CORONA *MARK II* PICK-UP



# シート

## ■フロント・シート前後位置調整



シート下のレバーを外側に押ししている間シートを前後に動かせますので最も適した位置に調節してください。

レバーから手をはなすと固定されます。

## ■フロント・シート背もたれの取扱い方法



シングル・ピックアップ車はレバーを押して、シート・バック〈背もたれ〉を前に倒すことができます。



ダブル・ピックアップ車はレバーを後側におさえてシート・バックを前に倒します。



助手席側シートはシート・バックをいっぱい前に倒すと、前に押し出すことができますので後席の乗り降りに便利です。シート・バックを起こして後に押しすと、

もとの位置で固定します。

## ■ヘッド・レスト



シングル・ピックアップ・アップ車は取りはずしできません。ダブル・ピックアップ・アップ車のヘッド・レストは上下2段に調整できます。ヘッド・レストの中央が耳の上端付近になるように高さを調整してください。

下の位置から上……そのまま引き上げる上の位置から下……軽く前に押さえて押し下げる。

ヘッド・レストにできるだけ頭を近づけた状態で運転してください。

取りはずすときはヘッド・レストを前側に押さえながら引き抜きます。

## ■セーフティ・ベルト

セーフティ・ベルトを装着するには次のようにします。

肩掛けベルトをバックル・プレートに差し込みセットする。



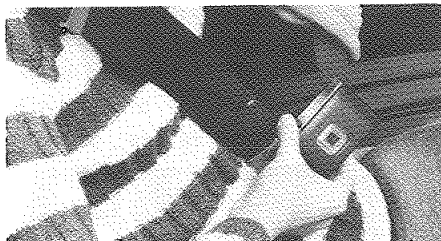
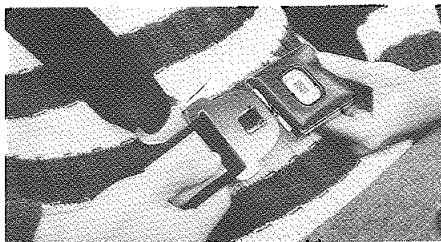
バックル・プレートをバックルに押し込んでセットする。

ベルトの調整を行なう。

肩掛けベルトの長さ調整はベルト上部で行ないます。

腰ベルトの調整はベルトに対しバックルを直角に持ちベルトの端を引いて行ないます。

ベルトはバックル・プレート側が巻き込み式になっていますのでいっぱい引き出した状態で長さを調整してください。



ベルトの取りはずしは、バックルのボタンを押してロックをはずします。

肩掛けベルトはバックル・プレートからはずす必要はありません。

セーフティ・ベルトは道路交通法により高速道路走行の際には装着するように義務づけられています。

装着することにより交通事故やその他の

衝撃を受けた際の危険の度合を少なくしてくれます。



## 装備品

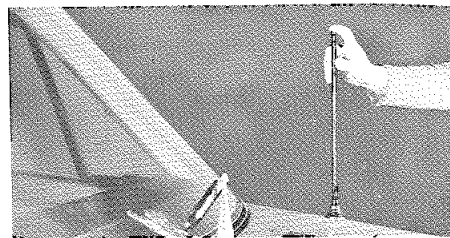
### ■ ラジオ〈オプション〉

ラジオは、エンジン・スイッチがONかACCのときに使えます。

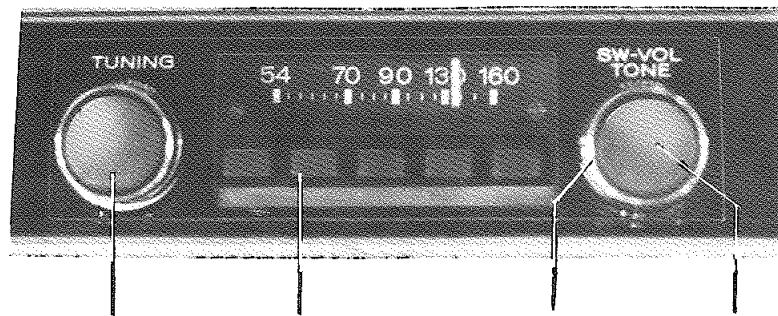
スイッチとアンテナ……………

スイッチを押すと電源が入り、同時にアンテナ1段目までとび出します。

もう一度スイッチを押すと電源が切れます。このときアンテナは下がりません。アンテナは、手で長く引っ張り出せますが普通なら1段目で十分です。



いっぱい押込むと、鍵がかかり、引き出せなくなります。



選局ダイヤル

選局ボタン

音質調整つまみ

スイッチとボリューム

#### 選局のしかた

- A. 選局ダイヤルをまわす。
- B. 選局ボタンを押す。この場合には、あらかじめ、セットした局が聞けます。

#### 選局ボタンのセット

ボタンの一つを引き出し、選局ダイヤルであわせ、ボタンをいっぱい押し込んでください。あとのボタンも同じ方法でセットできます。

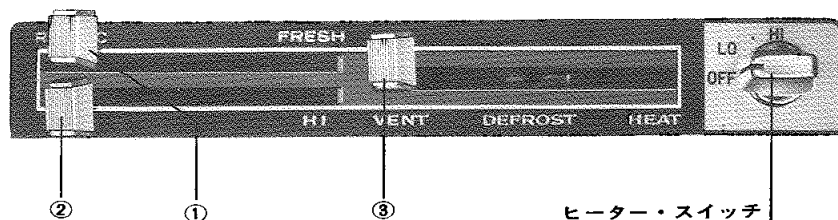
#### 音質調整つまみとボリュームの調整

押しボタン式スイッチです。スイッチを右にまわすほど音が大きくなります。

#### 音質の調整

音質調整つまみを左にまわすほどやわらかい感じの音になります。

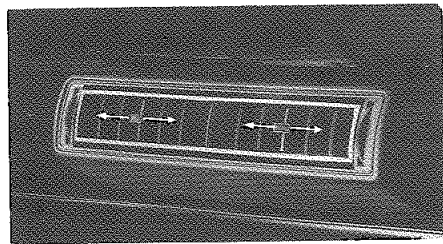
## ■ ヒーター〈オプション〉



ヒーターの操作は下表のとおりです。

レバー類	操 作 位 置			
ヒーター・スイッチ	OFF	LO	●	HI
		弱風	中	強風
① 内外気切替レバー	RECIRC ↔ FRESH 内気循環 ↔ 外気導入			
② 温度調整レバー (頭寒足熱暖房)	LO ← → HI 温度が低い 温度が高い			
③ 風出口切替レバー	VENT ↔ DEFROST ↔ HEAT 空気循環 ↔ ガラスの曇り止め ↔ 室内暖房			

### ■ ベンチレーション・ルーバ 〈オプション〉



印を左右に動かすことにより風の向きを左右に、ダイヤルをまわすことにより上下に変えることができます。

#### 夏期、くもり止めに使うには

ヒーター・スイッチを入れ、①をFRESH ②をLO、③をDEFROSTにしてください。

#### ブースト・ベンチレーション〈強制 ベンチレーション〉

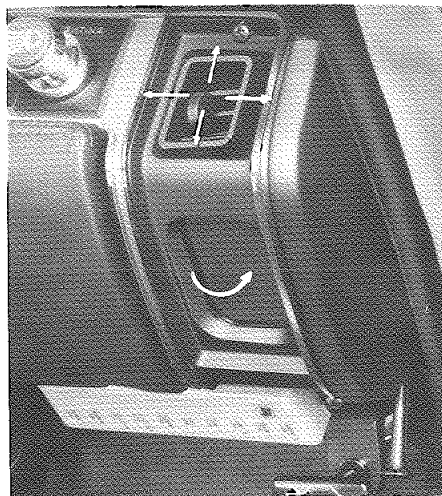
夏期にはベンチレーションとしても使用できます。

ヒーター・スイッチを入れ①をFRESH ②をLO、③をVENTにしてください。お車が停止していても、ヒーター・モーターを利用して車外の新鮮な空気を導き

入れることができます。

吹き出し口の角度を変えて風向きを変えることができます。

### ■ カウル・ベンチレーター

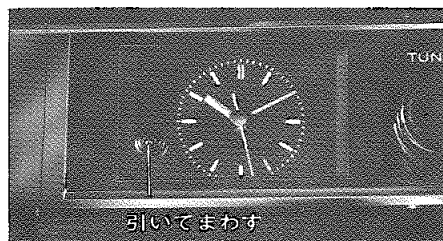


ベンチレーター・ボタンを引くとルーバーから車外の空気が入ってきます。ルーバーからの風向きは、バルブの向きを変えると上下左右に変えられます。ルーバーからの風が不要のときは、バル

ブを閉じます。

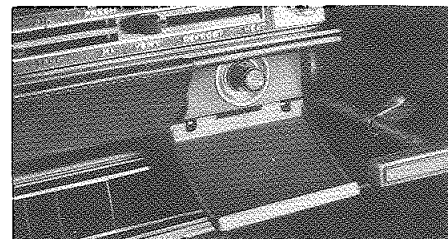
サイド・ベンチレーターの風向きは、つまみを上下左右に動かして調整します。

### ■ 時計〈オプション〉



電気時計です。時刻の調整はつまみを引いてまわして行ないます。

### ■ シガレット・ライター 〈オプション〉



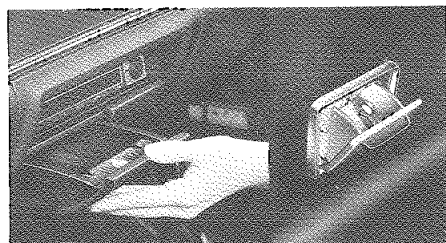
カバーは上側を手前に引いてあけます。シガレット・ライターを押し込んでくだ

さい。しばらくすると自動的に元の位置までとび出します。このときすぐに抜き出して使用してください。

#### 〈注意〉

押し込んだまま押さえているとライターを傷めるもとになりますから、押し込んだら手をはなしてください。

#### ■灰皿



#### フロント：

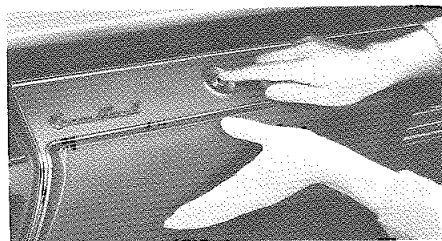
灰皿の下側に手をかけて引き出します。清掃するときは、下に押さえるようにして引き出します。

リヤ：(ダブル・ピック)

清掃するときは、タバコ消しを押えてはずします。

取り付けるときは、フロント、リヤともに、下側の二つの突起をボデー側に合わせてタバコ消しを押さえながら押し込みます。

#### ■グローブ・ボックス



ボタンを押して開いてください。

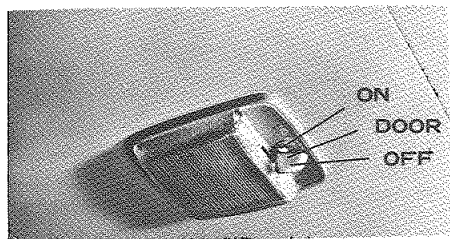


グローブ・ボックス上壁のマップ・ホルダーを利用して、車検証などを入れてください。

コンセントにはいつも電気がきています。インスペクション・ランプを差込めば点灯します。

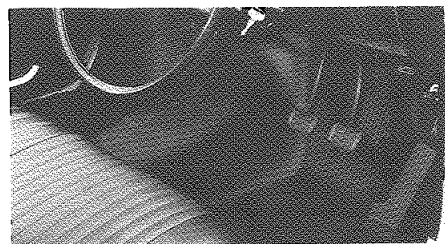
ライト・コントロール・スイッチがONのときに、ふたを開くと、マップ・ランプがつきます。

## ■ ルーム・ランプ



DOORの位置では、ドアを開けたときに、ONの位置では常にランプがつきます。

## ■ フロア・マット



フロア・マットをはずすときは……………

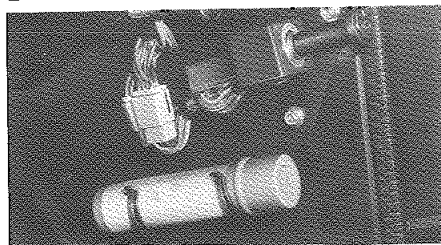
1. アクセル・ペダルをはずします。ペダルの上側を押さえ、下側を引いてははずします。次にペダル上側を下に押さえ

るようにして、ペダル裏側のワイヤーをアクセル・リンクからはずします。

ペダルをつけるときは、ペダル裏側のワイヤーをアクセル・リンクにかけてから、ペダル下側の2つの溝にボデー側のノブを合わせて前方に押し込みます。

2. フロア・マットをはずします。フロントのマットは計器盤下前方がマジック・ファスナーで止めてあります。

## ■ 保安炎筒〈発炎筒〉



保安炎筒は踏切り内での故障など非常事態が発生したときにご使用いただく非常信号用具です。

保安炎筒は運転席足元、右側に取付けてあります。外すときには上に押し上げてワイヤー・クランプから外します。

使用方法は事前に保安炎筒に書いてある説明をよく読んで万一に備えてください。

### 《注意》

保安炎筒には有効期限があり、本体底部に明示されていますのでご注意ください。

